

# IBM System p5 505 Express

概要 詳細説明 特長 製品仕様

## 共通機能

19インチのラックマウント・パッケージング

設置スペースが限られた環境に適した1U高密度型

2コアSMP設計

64-ビットPOWER5+テクノロジー

メインフレーム・ベースのRAS機能

ダイナミックLPARサポート

Advanced POWER™ Virtualization (オプション)

マイクロ・パーティショニング™ (最大20個のマイクロ・パーティション)

シェアド・プロセッサ・プール

Integrated Virtualization Manager搭載のパーチャルI/Oサーバー

パーティション・ロード・マネージャー (AIX 5L™のみ)

ほぼ24時間の連続稼働を行うためのHACMP™ソフトウェア・サポート

AIX 5L (V5.2とV5.3)、およびRed Hat (RHEL AS 4)とSUSE Linux (SLES 9)オペレーティング・システムからのLinuxディストリビューション

## ハードウェア概要

1U19インチのラックマウント・パッケージング

POWER5 1.50GHz × 2、1.65GHz × 1または2、もしくはPOWER5+ 1.90GHz × 1または2、2.10GHz × 2

1.9MB L2および36MB L3キャッシュ (L3キャッシュは2Wayシステムの場合)

1GBから32GBのDDR2 SDRAM (528MHzで作動)

2個のPCI-X 2.0アダプタースロット (266MHz (DDR))、1個の長いロープロファイルと1個の短いロープロファイル

ホットスワップ対応SCSIディスクベイ × 2 (最大内蔵ストレージ600GB)

デュアルチャネルUltra320 SCSIコントローラーの外部SCSIポート

デュアルポート・イーサネット10/100/1000Mbpsコントローラー

オプションの4ギガビット・ファイバーチャネル・アダプターおよび10ギガビット・イーサネット・アダプター

USBポート × 2、HMCポート × 2、システム・ポート × 2

1個のスリムライン・メディアベイ

# IBM System p5 505 Express

概要 **詳細説明** 特長 製品仕様

## ハイライト

高密度1Uパッケージで初めてのIBM POWER5+™サーバー  
インフラストラクチャーおよびクラスター化されたHPCワークロードに最適  
Linux®アプリケーションとUNIX®アプリケーションを同時にサポート  
3年間保証および高いセキュリティと信頼性でお客様に安心を提供  
導入、設置、統合および管理が容易

競争の激しい現在の状況では、企業の規模を問わず、サーバーをどれだけ効率的に管理しているかによって、ビジネスの成否が決定される場合があります。

そのため、IBMは、柔軟性が高く手頃な価格でありながら卓越したセキュリティと信頼性を実現し、IBM eServer™ p5製品ラインの実績を受け継ぐSystem p5ファミリーを開発しました。実績あるIBM POWER5-テクノロジーを使い、低価格のSystem p5サーバーを提供することで、p5-505エントリーサーバーは優れた価値を1U(1 EIA ユニット)の高密度システムの中で実現します。このサーバーは、可用性、柔軟性、またはセキュリティ面で妥協することなく、お求めやすい価格で、オンデマンド・コンピューティングを実現します。System p5 505サーバーは、今後さらに発展する可能性、革新的な仮想化機能、驚くべきパワー、および実績に裏づけられたIBMテクノロジーを持って、お客様が短期間にもっと多くのことを推進していけるようになります。

System p5 505 Expressプラットフォームのパフォーマンス、信頼性、および入手しやすい価格を現実に行っている特長は、実績に裏づけられたIBMテクノロジーを使って設計されており、高性能、管理の容易性、および非常に魅力的に価格設定されたシステムとして中堅規模のお客様ニーズを満たすものです。p5-505は、1コアまたは2コアのサーバーで、1.5、1.65、1.9、または2.1GHz POWER5またはPOWER5+プロセッサを搭載しています。このサーバーは、基本的なインフラストラクチャー・アプリケーション(Webサービス提供、単純なデータベースサービス提供、ファイル/印刷サービス提供、およびHPCクラスター処理用など)に対して、セキュリティ・サーバー(e-メール、ファイアウォール、資産保護、IDセキュリティ)として機能することが可能です。

## IBM System p5 505 Express

概要 詳細説明 **特長** 製品仕様

## IBM System p5 505 Expressの特長とメリット

POWER5+マイクロプロセッサ	卓越したアプリケーション・パフォーマンスおよび高信頼性を提供する設計です。商用システムのパフォーマンスおよびプロセッサ使用効率を高めるSMT(simultaneous multithreading)を実装しています。
メモリーI/O間の高速データ転送	データのシステム内移動のために高速プロセッサが待つ時間を短縮します。HPCおよび他のメモリー集中型アプリケーションのニーズを満たすために、データ配信速度を向上させます。
1Uパッケージ化	高密度構成の19インチのラックマウント・モデル
シェアド・プロセッサ・プール※	複数パーティション間で処理能力を透過的に共有できます。処理能力のバランスを取り、高優先順位のパーティションが必要なプロセッサ・サイクルを確保するために役立ちます。
マイクロ・パーティショニング※	シェアド・プロセッサ・プール内の各プロセッサを10区画ほどに分割します。処理能力を最適にチューニングして各ワークロードに適合させます。
バーチャル I/O サーバー※	高価なリソースを共有することにより、コストを削減し、システム管理を容易にします。
バーチャル LAN※	パーティション間の内部通信をメモリー速度で行えるようにします。
ダイナミック LPAR※	影響を受けるパーティションをリブートせずにシステムリソースの再割り振りを可能にします。使用可能なキャパシティを柔軟に使用できるほか、変化するビジネス要件に対して迅速にリソースを割り振ります。
メインフレーム・ベースのRAS機能	サービスプロセッサ、Chipkill™メモリー、FFDC(First Failure Data Capture)、選択されたシステムリソースの動的割り振り解除、ホットプラグ対応PCI-Xスロット、ホットスワップ対応ディスクベイ、ホットプラグ対応予備冷却システム、ホットアドI/Oドロワー、ダイナミック・ファームウェア・アップデートなど、通常は高価な大型システムにのみ装備される機能により、優れたシステム可用性を実現します。
複数のオペレーティング・システム・サポート	お客様ニーズを満足させる適切なオペレーティング・システムと適切なアプリケーションを選択するための柔軟性を実現できます。アプリケーションの選択範囲を拡大して、多くのオープンソースのアプリケーションを組み込めるようになります。
AIX 5Lオペレーティング・システム※	複合的なシステムの構成またはチューニングを必要とせずに、各種ワークロードが混在した稼働に対してスループットの向上をお客様にお届けします。システム保護のために設計された統合化セキュリティー・フィーチャーをお届けします。Linuxとの親和性によりアプリケーションの選択範囲を拡大します。
Linuxオペレーティング・システム※	32ビットと64ビットのオープンソース・アプリケーションへのアクセスが可能です。IBM製サーバーの各種プラットフォームに共通の稼働環境を提供します。

※ この特長は、オプションであるか、特定のモデル上で使用可能であるか、または個別のソフトウェア上で必要となります。

## IBM System p5 505 Express

概要 詳細説明 特長 製品仕様

## 標準構成

プロセッサ	POWER5 1.50GHz × 2、1.65GHz × 1または2、もしくはPOWER5+ 1.90GHz × 1または2、2.10GHz × 2
レベル2 (L2) キャッシュ	1.9MB
レベル3 (L3) キャッシュ	36MB (1コアシステムにはL3キャッシュなし)
メモリー	1GB～32GBのDDR2 SDRAM (528MHz で作動)
内蔵ディスク	最大600GBまで
プロセッサからメモリーへの帯域幅 (ピーク時)	21.1GBps
L2キャッシュからL3キャッシュへの帯域幅 (ピーク時)	33.6GBps
I/O帯域幅 (ピーク時)	5.6GBps
内蔵SCSIディスクベイ数	2個 (10Kまたは15K rpmディスク)
メディアベイ	光ディスク装置用に1個のスリムライン
アダプタースロット	2個のPCI-X 2.0 (266MHz (DDR) × 2)、1個の長いロープロファイルと1個の短いロープロファイル

## 標準機構

入出力ポート	デュアルチャンネルUltra320 SCSIコントローラー (外部SCSIポート) デュアルポート・イーサネット10/100/1000Mbpsコントローラー USBポート × 2、HMCポート × 2、システム・ポート × 2
--------	---

## 拡張フィーチャー (オプション)

接続性サポート	4ギガビット・ファイバー・チャンネル、10ギガビット・イーサネット
---------	-----------------------------------

## Virtualization Engineシステム・テクノロジー

POWER Hypervisor	ダイナミックLPAR、バーチャルLAN※1
拡張 POWER Virtualization※1 (オプション)	マイクロ・パーティショニング、シェアド・プロセッサ・プール、IVM付きVIOS、パーティション・ロード・マネージャー (AIX 5Lのみ)
オペレーティング・システム	AIX 5L Edition: AIX 5L V5.2以降、AIX 5L V5.3以降 OpenPower Edition: SUSE Linux Enterprise Server 9 for POWER以降 SUSE Linux Enterprise Server 10 for POWER以降 Red Hat Enterprise Linux AS 4 for POWER以降
電源	100v～127vまたは200v～240v AC
サイズ/質量	ラック・ドローワー: 4.3cm H × 43.9cm W × 71.1cm D、重量: 17.0kg※2
エネルギー消費効率※3 (効率/区分)	0.043/e
保証条件など	3年間 (限定)、午前9時から午後6時受付、翌営業日対応 (追加料金なし)。一部のコンポーネントについてはオンサイト、その他のユニットはすべてCRU (お客様交換可能ユニット) (国によって異なります)。保証サービスのアップグレードおよび保守サービスもご利用いただけます。

※1 AIX 5L V5.2ではサポートされません。

※2 重量は、ディスク、アダプター、および周辺装置が取り付けられている場合は異なります。

※3 省エネ法に基づくエネルギー消費効率です。